

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】平成 27 年 5 月 28 日 (2015.5.28)

【公開番号】特開 2012-232579 (P2012-232579A)  
【公開日】平成 24 年 11 月 29 日 (2012.11.29)  
【年通号数】公開・登録公報 2012-050  
【出願番号】特願 2012-91819 (P2012-91819)  
【国際特許分類】

**B 4 1 J      2/01      (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J      3/04      1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 4 月 9 日 (2015.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

最終的な画像を受け入れる基材の上に、少なくとも 1 種類の相分離インクを画像になる様式で配置し、インク画像を作成し、この配置することが、少なくとも 1 種類の相分離インクが溶融した、分離していない状態である第 1 の温度で行われることと；

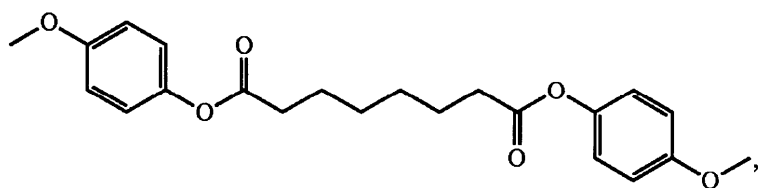
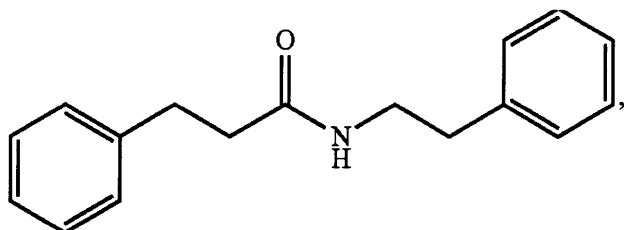
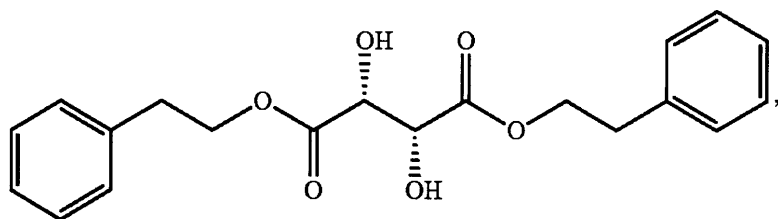
このインク画像を、少なくとも 1 種類の相分離インクの少なくとも 1 種類の要素の結晶化を開始させるのに十分な第 2 の温度まで冷却し、この第 2 の温度で、少なくとも 1 種類の相分離インクが、結晶相とアモルファス相とを含み；

最終的な画像を受け入れる基材の上でインク画像に圧力をかけることと；

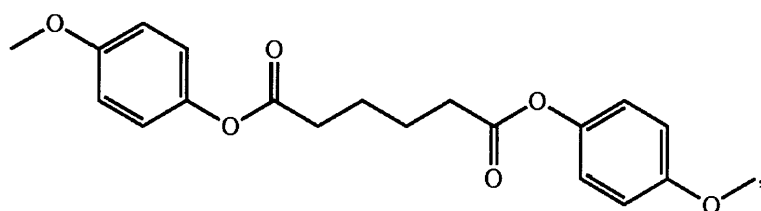
インクを完全に結晶化させることとを含み、

前記少なくとも 1 種類の相分離インクは、下式の化合物から選択される少なくとも 1 種類の結晶成分を含み、

【化 1】



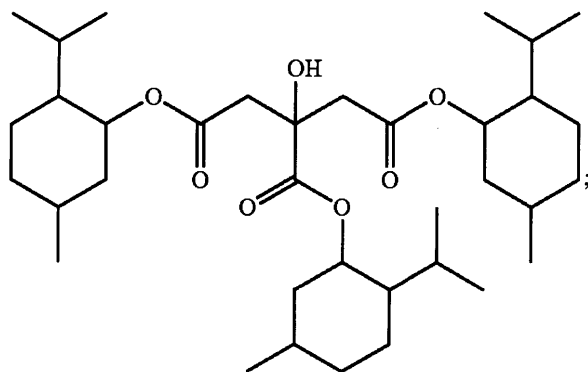
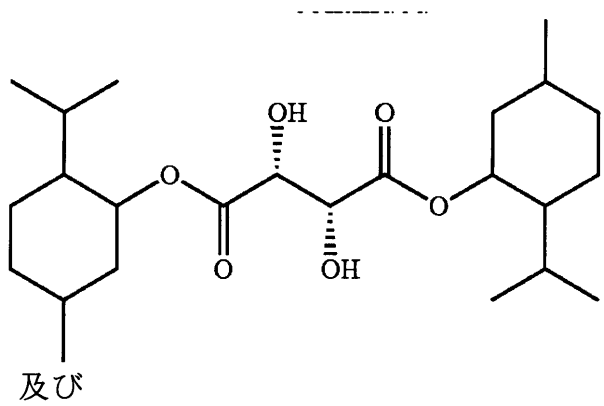
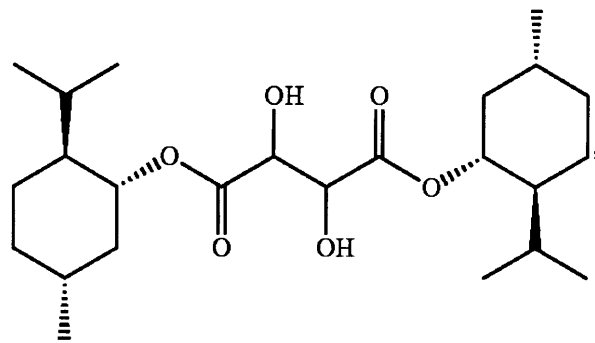
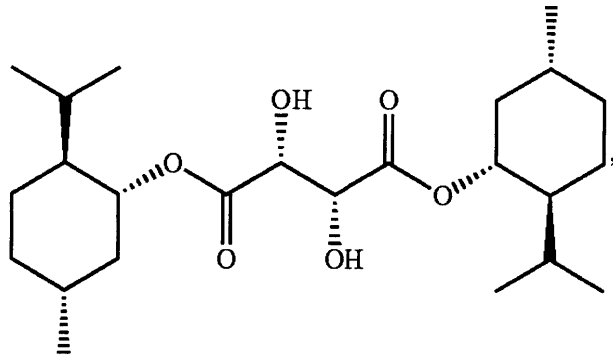
及び



及び

前記少なくとも 1 種類の相分離インクは、下式の化合物から選択される少なくとも 1 種類の非結晶成分を含む、

## 【化 2】



プロセス。

## 【請求項 2】

前記配置することが、2種類以上の異なる色をもつ2種類以上の相分離インクを配置することを含む、請求項1に記載のプロセス。

## 【請求項 3】

前記最終的な画像を受け入れる基材の温度を制御し、前記少なくとも1種類の相分離イ

ンクの結晶化速度を制御することをさらに含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 4】

インクを配置する領域で、最終的な画像を受け入れる基材の温度を制御し、インクを配置する領域で、最終的な画像を受け入れる基材の温度を、前記少なくとも 1 種類の相分離インクの結晶化温度よりも高い温度に維持することをさらに含む、請求項 1 に記載のプロセス。

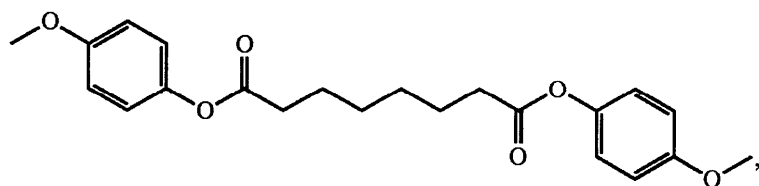
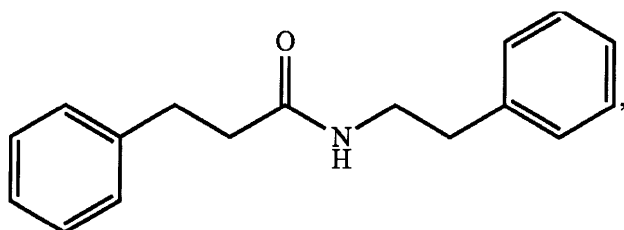
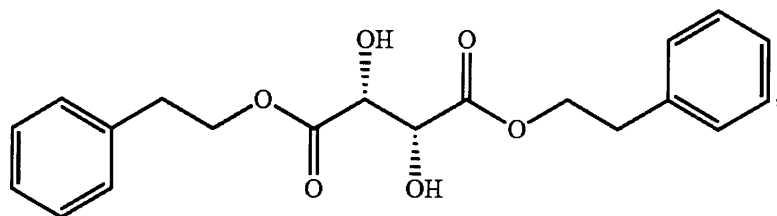
【請求項 5】

前記少なくとも 1 種類の相分離インクを、前記第 1 の温度よりも高い第 3 の温度で配置することをさらに含む、第 3 の温度が 60 ～ 180 である、請求項 1 に記載のプロセス。

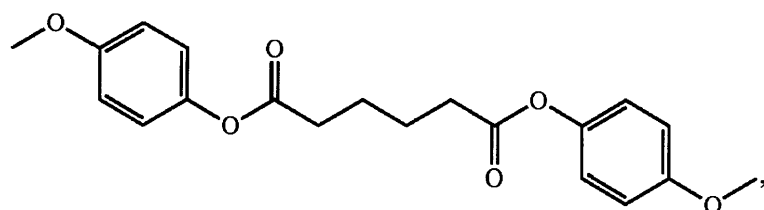
【請求項 6】

- (1) インクジェット印刷装置に、少なくとも 1 種類の相分離インクを組み込むことと；
- (2) 少なくとも 1 種類の相分離インクを、少なくとも 1 種類の相分離インクが溶融した、分離していない状態である第 1 の温度まで加熱することと；
- (3) 少なくとも 1 種類の相分離インクの液滴を、画像を受け入れる基材の上に画像の模様になるように放出し、この画像を受け入れる基材が、中間転写体であるか、または最終的な画像を受け入れる基材であることと；
- (4) インク画像を、少なくとも 1 種類の相分離インクの少なくとも 1 種類の要素の結晶化を開始させるのに十分な第 2 の温度まで冷却し、少なくとも 1 種類の相分離インクが、結晶相とアモルファス相とを含むことと；
- (5) 場合により、インク画像を中間転写体から最終的な画像を受け入れる基材に転写し、少なくとも 1 種類の相分離インクのアモルファス相が、最終的な画像を受け入れる基材にかなりの量浸透し、少なくとも 1 種類の相分離インクの結晶相が、かなりの量が最終的な画像を受け入れる基材の表面にとどまっていることと；
- (6) 最終的な画像を受け入れる基材の上でインク画像に圧力をかけることと；
- (7) インクを完全に結晶化させることとを含み、  
前記少なくとも 1 種類の相分離インクは、下式の化合物から選択される少なくとも 1 種類の結晶成分を含み、

【化 3】



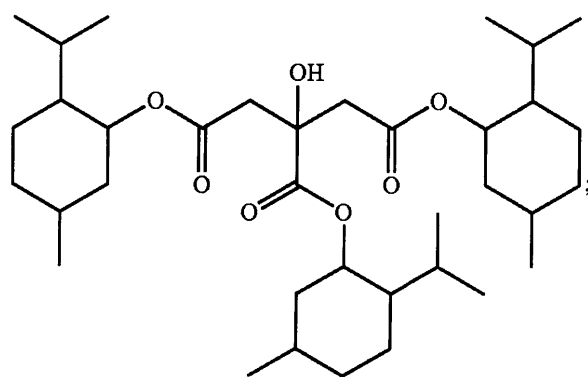
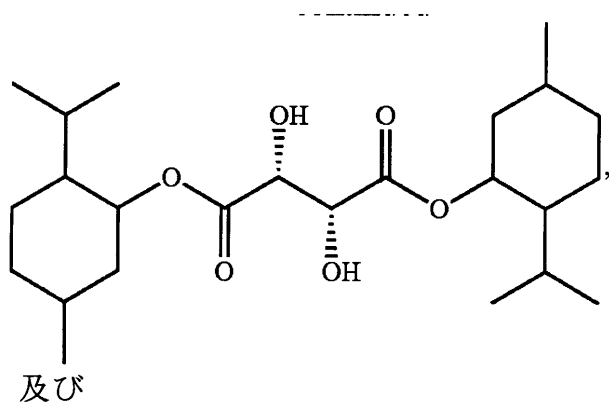
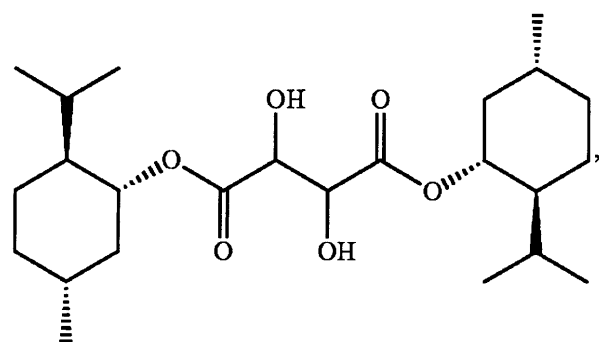
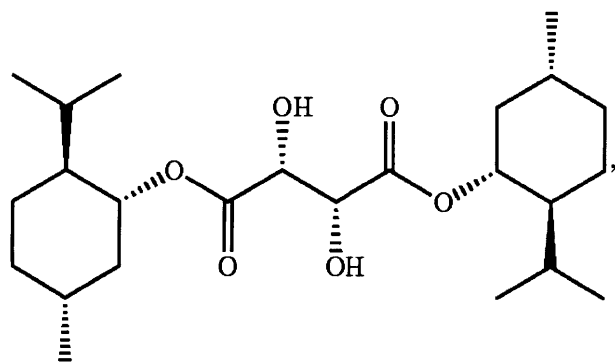
及び



及び

前記少なくとも 1 種類の相分離インクは、下式の化合物から選択される少なくとも 1 種類の非結晶成分を含む、

【化 4】



プロセス。